

# みつけよう いろいろなエコ

あだち再生館だより

# 10

No.135 | 2023

ハロウィンにもぴったり！

Tシャツから作る  
黒猫ポシェット

10.27  金

10:00-12:00

会場：梅田地域学習センター



# 環境図書コーナー

## なんてくさいんだ！

ロンドンを救ったジョゼフの物語（あかつき教育図書）

文 コリーン・ペフ 絵 ナンシー・カーペンター  
訳 金原瑞人



1800年代のロンドンでは、下水をそのままテムズ川に流していた結果、四度のコレラ流行に見舞われ、約3万7千人もの人が亡くなる大惨事となりました。このロンドンに新たな下水道システムを整備し、病を退けた土木技師ジョゼフ・バザルジェットの活躍を生き生きと描くノンフィクション絵本です。

## 使った水のゆくえを追え！

水のひみつ大研究 2（ポプラ社）

監修 西嶋渉



下水の集め方、下水処理の仕組み、再生水や汚泥の利用など、下水について徹底的に解説した1冊です。豪雨などで下水道管に水が流れ込み、処理能力を超えて溢れ出す内水氾濫など、災害と対応策や、水をなるべく汚さない工夫なども収録しており、水の安全を保つ大切さと大変さがよくわかります。

vol.19

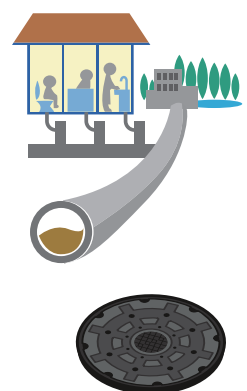
## 知っておきたい 環境まめちしき



下水道はみんなの力で守られる！

水に恵まれた国、日本。普段何気なく利用している“水”ですが、一度利用した水は、汚水として下水道に流されます。一般家庭では、水洗便所のし尿、台所や風呂場の生活排水、事業場では産業排水などが汚水です。東京都は、汚水を浄化する施設“水再生センター”を23区内に13か所、市町村に7か所の計20か所を設置し、足立区には“みやぎ水再生センター”と“中川水再生センター”の2施設があります。

昭和33年（1958年）に下水道法が新たに制定され、施行令で特定事業場から排出される下水の水質基準が厳しく定められました。一般家庭には、特に排水の水質基準がなく、一人ひとりの心掛けに任されています。汚水処理には下水道の健全化が欠かせません。家庭では「揚げ物料理の際は残った油を布や紙で拭き取り固めて燃えるゴミとする」「お皿洗いは食べ残しを生ごみとする」「頑固な汚れは紙や布で拭いてから洗う」ことを心がけるなどが大事です。家庭の汚水量を減らすことが下水道守ることに繋がり、環境の保全と豊かな生活づくりに直結します。



出典：① 東京都下水道局 水再生センターマップ  
② e-Gov 法令検索 水道法施行令







# 環境・リサイクル講座 2023/10/27 ～ 11/25

## » 講座のお申し込み方法

申込先	あだち再生館 〒120-0034 足立区千住 5-13-5 [TEL] 03-5284-7358 [FAX] 03-5284-7359
申込方法	電話・ファックス（重複無効） <b>必要事項</b> 住所・氏名・電話番号・希望講座名
申込開始	令和5年10月12日（木）9：00～ 定員に達した場合は、キャンセル待ちとなります。

※講座の詳細は、あだち再生館までお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、一部講座が内容変更または開催中止になる場合があります。



**12** つくる責任  
つかる責任

### Tシャツから作る 黒猫ポシェット

10/27（金）10:00～12:00

不要になった黒いTシャツで編み糸を作り、ハロウィンにぴったりの黒猫の形のポシェットをかぎ編みで作ります。糸のアップサイクル（※）についても学びます。

※廃棄物や不用品を新しい製品にアップグレードすること。

**対象** 区内在住・在勤・在学の方 **定員** 10名 **参加費** 300円

**持ち物** 筆記用具、裁ちばさみ、ジャンボかぎ針（10mm）、黒または紺のTシャツ（Mサイズ以上）

**講師** あだち再生館職員

**会場** 梅田地域学習センター 第2学習室  
（足立区梅田7-33-1 L.ソフィア内）

**アクセス** 東武スカイツリーライン「梅島駅」より徒歩3分  
都バス「エル・ソフィア前」下車2分  
コミュニティバスはるかぜ「梅島駅入口」下車8分



**12** つくる責任  
つかる責任

### クラフトバンドで はじめてのかご作り

11/11（土）14:00～16:00

主に古紙から作られる素材、クラフトバンドを使ってかごを作りましょう。紙のリサイクルについても学びます。

**対象** 区内在住・在勤・在学の方 **定員** 10名 **参加費** 1,000円

**持ち物** 筆記用具

**講師** クラフトバンドすのすの 鈴木由紀子

**会場** 竹の塚地域学習センター 第2学習室  
（足立区竹の塚2-25-17）

**アクセス** 東武スカイツリーライン「竹ノ塚駅」より  
徒歩7分  
都バス・東武バス「公園前」下車1分  
東武バス「竹の塚一丁目」下車1分



**14** 海の豊かさを  
守ろう

### 煮干しを解剖して 海の問題を学ぼう

11/12（日）14:00～16:00

カタクチイワシのからだの作りや、生き物の食べる・食べられるの関係を学びます。また、マイクロプラスチックをはじめとした海洋汚染問題についても考えます。

**対象** 小学生とその保護者 **定員** 10組 **参加費** 100円

**持ち物** 筆記用具

**講師** あだち再生館職員

**会場** 興本地域学習センター 第1学習室  
（足立区興野1-18-38）

**アクセス** JR常磐線・東武スカイツリーライン・  
つくばエクスプレス・東京メトロ  
「北千住駅」もしくは東武大師線「大師前駅」から、  
東武バス「興本センター前」下車3分



**12** つくる責任  
つかる責任

### 余り毛糸で作る あたたか帽子〈2日制〉

11/18・25（土）10:00～12:00

自宅に眠る毛糸を帽子に変身させましょう。衣類のリサイクルや、糸のアップサイクルについても学びます。

**対象** 区内在住・在勤・在学の方 **定員** 10名 **参加費** 無料

**持ち物** 筆記用具、かぎ針（6/0号または7/0号）、  
毛糸（合太120g程度）

**講師** 再生館協力員 栗崎當子

**会場** 生涯学習センター 研修室4  
（足立区千住5-13-5 学びピア21内）

**アクセス** JR常磐線・東武スカイツリーライン・  
つくばエクスプレス・東京メトロ  
「北千住駅」より徒歩15分  
都バス・東武バス「千住四丁目」下車5分  
コミュニティバスはるかぜ「学びピア前」下車1分

# 足立区 2050年 CO2実質ゼロへ!



2021年3月23日  
足立区議会が全会一致で議決し、  
区と区議会が共同で宣言しました。  
足立区は2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指します。

## 実質ゼロとは・・・?

CO<sub>2</sub>の排出量と吸収量の  
バランスをとり、大気中のCO<sub>2</sub>の  
排出をゼロにすること。

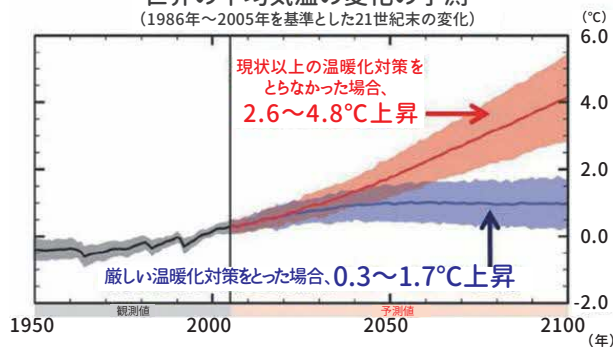


## 世界中がCO2ゼロを目指す経緯

CO<sub>2</sub>等の温室効果ガスにより、世界の平均気温は産業革命前と比べ、既に約1°C上昇。

様々な影響を防ぐため、世界各国で地球温暖化対策を進めています。出典(グラフ):COOL CHOICE ウェブサイト

世界の平均気温の変化の予測  
(1986年～2005年を基準とした21世紀末の変化)



## 2015年 パリ協定

温暖化対策のため、世界の平均気温上昇を産業革命前と比べ可能な限り1.5°Cに抑える努力をすることに、世界各国が同意(1.5°C目標)。

## 2018年 IPCC1.5°C特別報告書

気候変動について専門的な研究を行う機関IPCCは、1.5°C目標を実現するためには、「人為起源のCO<sub>2</sub>排出量を、2050年前後に正味ゼロにする必要がある」と示しています。

## 今すでに

世界の多くの国々が、2050年CO<sub>2</sub>排出実質ゼロに向け取り組んでいます。足立区もオール足立の力を結集しゼロを目指します!

## フードドライブ Food Drive

使い切れない食品をお持ちください!



足立区では  
フードドライブ(\*)  
を実施しています。

\*未利用食品の回収



“ 令和3年度足立区の家庭から出される燃やすごみの中には、6.2%の未利用食品が混ざっていました。これを年間のごみの量に換算すると、約7,700tの未利用食品が捨てられていたことになりました。 ”

### フードドライブ常設窓口のご案内

- ごみ減量推進課(区役所南館11階)
- 足立清掃事務所(東伊興3-23-9)
- 生涯学習センター(千住5-13-5)
- 花畑地域学習センター(花畑4-16-8)
- 東和地域学習センター(東和3-12-9)

※対象となる食品などについては、お問い合わせいただくか、区のHPでご確認ください。

## インフォメーション Information

### 再生館移転のご案内

長らく足立区リサイクルセンターあだち再生館をご利用いただき、ありがとうございました。

10/11(水)からは、学びピア 21 内 4 階にて、「あだち再生館」としてスタートいたします。

環境講座は、これからも区内の各学習センターで開催してまいります。皆さまのご参加をお待ちしております。

移転後の電話・FAX 番号は、右記のとおりです。

## あだち再生館だより 2023 年 10 月号

発行 あだち再生館

住所 : 〒120-0034 足立区千住 5-13-5

電話 : 03-5284-7358

F A X : 03-5284-7359

営業時間 : 午前 9 時～午後 5 時

休館日 : 10 月 1 日～10 日、16 日、23 日、30 日

※毎週月曜日・祝日休館

(月曜日が祝日の時は火曜日も休館)